

命を守る訓練



本年度第1回目の命を守る訓練を5月9日に実施しました。地震及び火災を想定した訓練で、緊急放送の指示により机の下に入って身体を保護し、その後避難経路に従い校舎外に避難しました。本年度は去年の防災講演会の指導を受けて、避難経路を変更しましたが、支障なく避難することができました。早いクラスは3分程で点呼報告があり、私語もなく迅速に避難することができました。

避難した後、大垣消防組合北部消防署大石様から消火器の使用方法についての説明があり、10名の代表生徒が水消火器で消火活動を行いました。

今回の訓練は、点呼報告までは順調にいきましたが、音響の調子が悪いこともあり、係の説明の際に一部で私語が多くなってしまいました。聞こえにくいなら耳を澄ませるなど、状況に応じた行動がとれるようにするとともに、訓練のための訓練ではなく、緊張感のある訓練になるようにしていきたいと考えています。



机の下で身体を保護しています



静かに廊下を避難しています



代表生徒による水消火器を使っの消火訓練です



消防署員のお話を聞いている所です